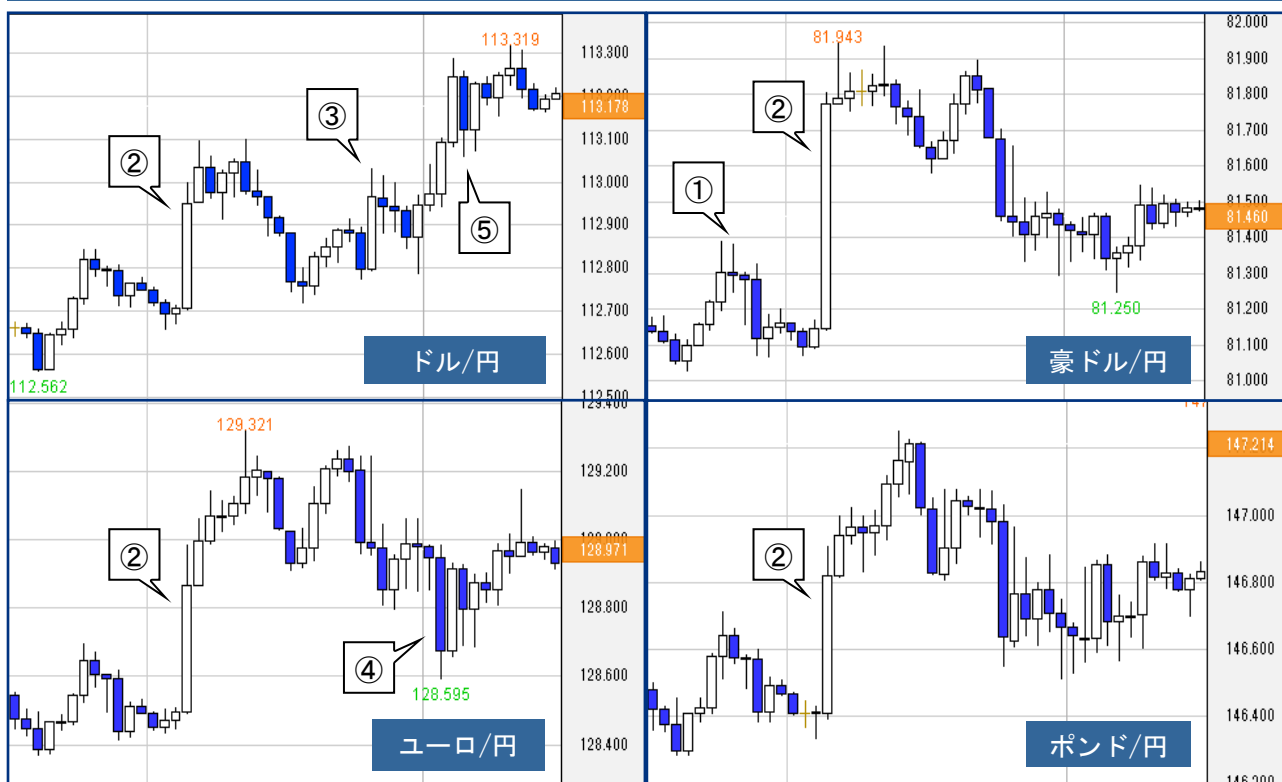


11月5日(月曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル堅調、円は株価次第

### 2日(金)の為替相場



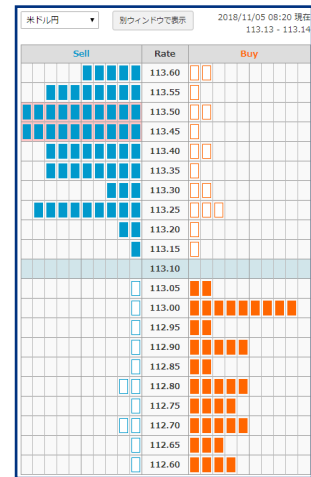
期間: 2日(金)午前6時10分~3日(土)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 豪7-9月期生産者物価指数は、前年比+2.1%となり、4-6月期(+1.5%)から加速。一方、豪9月小売売上高は前月比+0.2%と予想(+0.3%)を下回り、前回(+0.3%)から伸びが鈍化した。
- ② 一部通信社が、11月末開催予定の米中首脳会談に絡み、「米大統領が中国との想定される貿易合意の草案作成を指示」と報じると、豪ドル買いが強まり、アジア株が上昇する中で円売りも活発化した。
- ③ 米10月雇用統計の主な結果は、非農業部門雇用者数が市場予想(20.0万人増)を上回る25.0万人増、失業率は予想通りの3.7%、平均時給も予想通りの伸びとなり、前月比+0.2%、前年比+3.1%であった。発表直後のドルの反応は鈍かったが、平均時給の前年比の伸びが9年半ぶりの高水準となった事などから米長期金利が上昇幅を拡大すると、次第にドル買い・円売りが優勢に傾いた。
- ④ 一部通信社が、内部議論に詳しい関係者の話として「欧州中銀(ECB)は、市中銀行に低利で長期の資金を貸し付ける『長期リファイナンスオペ(TLTRO)』の再開を検討している」と報じた事を受けて、一時ユーロ売りが強まった。
- ⑤ クドロー米国家経済会議(NEC)委員長が「ホワイトハウスは、中国との貿易合意に備えて草案を作成するような要請は受けていない」と発言。一方で、トランプ米大統領はその後、「米国は貿易問題で中国と合意するだろう」と楽観的な見通しを示した。

2日(金)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22243.66	5849.207	2676.476	7094.12	11518.99
△556.01	△8.412	△70.239	▼20.54	△50.45
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25270.83	0.1290%	2.694%	1.494%	0.428%
▼109.91	△0.0060	△0.048	△0.039	△0.029
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.9034%	3.2121%	63.14	1233.30	
△0.0589	△0.0818	▼0.55	▼5.30	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.700-113.700	128.300-129.500	80.900-81.900	146.500-147.900

【ドル/円】

2日のドル/円は113円台を回復。米10月雇用統計の良好な結果を受けて米長期金利が上昇する中、一時113.30円台まで上値を伸ばす場面もあった。ただ、米国株は長期金利の上昇や米中貿易協議への不透明感を嫌気して下落に転じるなど不安定な動きが続いている。そのせいもあって、ドル/円は10月31日の高値113.38円前後を超えられなかった。本日も、主要国の株価動向が気になるだろう。株価が落ち着きを取り戻せば113円台後半への上伸も視野に入る一方、株安が続けば113円台を維持するのが難しくなりそうだ。その他、NY市場で発表される米10月ISM非製造業景況指数の結果にも注目が集まるだろう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/5(月)	10:00	○	(日)黒田日銀総裁、講演	—	—
	10:10		(日)日銀国債買入れオペ(10-25年、25年超)	—	—
	10:45		(中国)10月財新/サービス業PMI	53.1	52.8
	18:30		(英)10月サービス業PMI	53.9	53.3
	22:00		(ユーロ圏)デギンドスECB副総裁、講演	—	—
	23:45		(米)10月サービス業PMI・改定値	54.7	54.6
	24:00	◎	(米)10月IMS非製造業景況指数	61.6	59.1
	27:00		(米)3年債入札(370億ドル)	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com